



粉砕圧送ユニット内のお手入れ

お手入れランプが点滅（緑）したときや、洗浄時にキャビネット内から異音が生じるときに粉砕圧送ユニット内をお手入れしてください。（TOTOメンテナンス㈱でも対応可能です。保証期間内でも有料になります。）必要に応じて商品を移動し、後ろに作業スペースを確保してください。☞ 13ページ



粉砕圧送ユニット内洗浄のため、便器洗浄を2～3回行う。
操作部の「流すスイッチ」を押す。



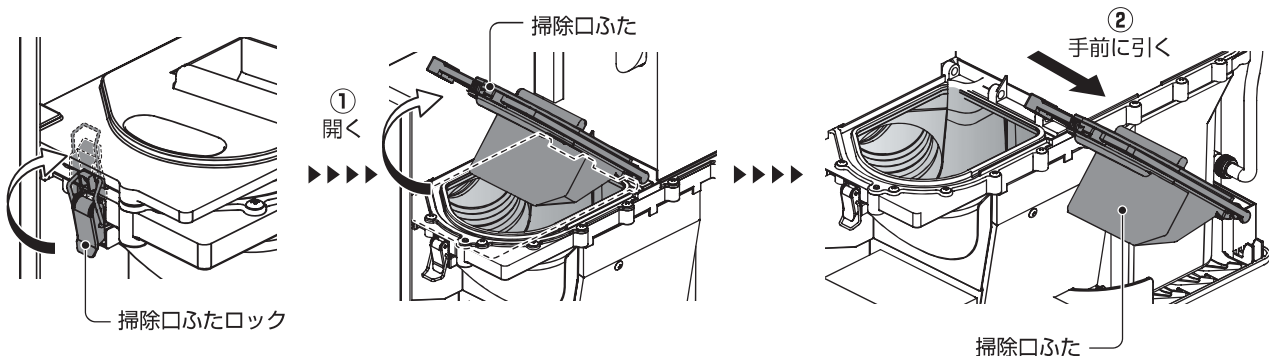
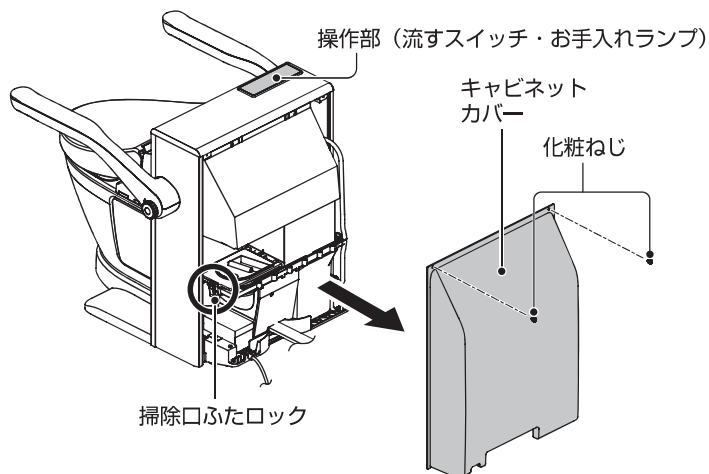
電源プラグを抜く。



キャビネットカバーを取り外す。
化粧ねじ（2カ所）を取り外す。
（工具を使わずに取り外せます。）

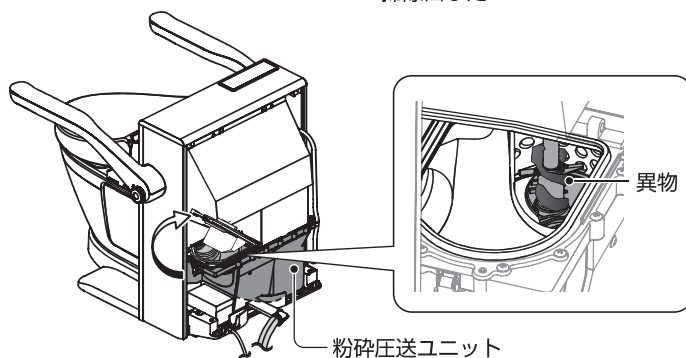


掃除口ふたロックを解除し、
手前に引いて掃除口ふたを取り外す。



ゴム手袋をして、 tongなどを使い、
粉砕圧送ユニット内の異物を取り除く。

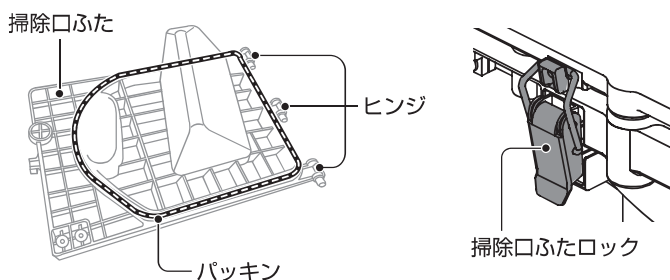
掃除口ふたの真下に便が残っていることがありますが、動作には影響ありません。



掃除口ふたを開いた時と逆の手順で、
掃除口ふたを閉める。
パッキンをふく。
汚れがひどいときは水洗いする。

注意

掃除口ふたのヒンジがはまり、掃除口ふたロックがかかっていることを確認する
漏水の原因になります。



電源プラグを差し込む。

根元まで確実に差し込む。
電源投入後、お手入れランプが点滅（緑）するときは、
掃除口ふたを閉め直す。☞ エラー表示一覧 23ページ

お手入れが必要で
掃除口を開けて異物を取り出して下さい
お手入れランプ